

# 最新の不整脈ニュース

先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。このたび、最新の不整脈ニュースという小冊子をお届けさせていただきます。我々は、埼玉県内で不整脈・ペースメーカーを主とする循環器病・心臓病を専門とする医師を中心とし研究会を8年前に結成し活動してまいりました。各地域の医師会の先生方のご協力を得て年二回の研究会を開催し毎回盛会となってきており、感謝申し上げます。地域医師会の先生方とさらなる緊密な連携のもと心臓病（不整脈）で悩む患者の皆様の治療・管理に貢献できればと、このニュースを発刊する運びとなりました。お忙しい毎日の合間に一瞥いただきたくお願い申し上げます。また、先生方の日頃の診療でお困りの循環器疾患症例で不整脈に限らずご質問をいただければ極力お答えする方針ですので宜しくお願い致します。

第1回目として、“**こんな患者をみたら不整脈を疑おう**”と題してお送り致します。

## 不整脈の症状

不整脈を疑わせる症状にはどのようなものがあるでしょうか？

⇒動悸・胸の違和感・胸痛・息切れ・ふらつき感・さらには意識消失発作などがみられます。

《**動悸**》： 表現も程度もさまざまに広範にわたりますが、動悸の様子から、ある程度不整脈の種類を推察することが可能です。

### 持続性の動悸で

- 急に生じるか？ 急に発症し持続するものは発作性頻拍症の可能性が高い。
- 徐々に生ずるか？ 徐々に起るものは洞性頻拍、または心臓以外の原因によるものが多い。
- 急に停止するか？ 急に停止しその瞬間が自覚されるようなときは発作性頻拍症の可能性が高い。
- 徐々に停止するか？ いつの間にか停止していたと訴える場合、心房細動や洞性頻拍が多い。

### 瞬間性または断続的な動悸

多くの場合、脈が飛ぶと訴えます。この場合期外収縮であることが多く、基礎心疾患がない場合は問題になることは少ないものです。

《**息切れ**》： 徐脈や頻脈により心不全またはそれに近い状態になり息切れが生ずることがあります。頻拍では動悸を伴い、徐脈ではめまいを伴う。

《**意識消失発作**》： 意識消失発作は重症不整脈の兆候であり注意を要します。症状は突然出現し、ほとんど数秒で意識は回復します。数分も持続する場合は何らかの後遺症を残します。頸部血管疾患、脳内血管疾患、脳神経疾患、癲癇などとの鑑別を要します。患者が自分の症状を十分に伝達できない場合には特に症状だけから鑑別することは困難です。

不整脈としては、発作性房室ブロック、完全房室ブロック、洞機能不全症候群、心室頻拍、まれに心室細動があります。

## さて、不整脈が疑われたら次は？

### 一般的診察

常識的ながらバイタルサイン（体温、脈拍、血圧）の確認を行います。

診察では貧血の有無、甲状腺腫の有無、心雑音、心音、呼吸音の確認、また、下肢の浮腫の有無等を確認します。

さらに脳卒中・心臓病などの既往歴の聴取も重要です。

### 検査

まず標準12誘導心電図をおこなっていただき、さらに24時間心電図記録（ホルター心電図）が診断に有用です。いずれの場合も症状を訴えているときに撮ることが重要です。症状がないときに心電図を撮っても正常の事が多いものです。このような患者さんが単に神経質とか、精神病扱いされる場合もありますが、あくまで患者さんの訴えに耳を傾け、入念に診断する忍耐強さが肝心です。

さらに、不整脈の診断が明らかになされた場合、それぞれの不整脈の重症度、基礎疾患の有無を判断します。

重症な不整脈としては心室頻拍、心室細動、完全房室ブロック、心房細動を伴うWPW症候群が心臓突然死と関連することから重要で、必ず高度な治療を必要とします。もしこのような患者さんがおられたら地域幹事またはお近くの専門医にご相談ください。続いて、発作性上室性頻拍、発作性心房細動、発作性心房粗動、洞機能不全症候群は発作の程度、症状の重症度により治療の必要性があります。特に症状の重症度は患者さんにより異なることから、患者の訴えをもとに治療方針を立てる必要があります。他、心房性期外収縮、心室性期外収縮は一般的に治療の対象にはなりません。

## 次回から具体的なトピックスについてご報告致します。

この不整脈ニュースに関するご意見、ご希望等がありましたら以下の地域幹事あてにお願い致します。

■緊急又は日頃の診療で、心臓病、不整脈の患者さんに関してお困りの事がありましたら、下記までご連絡下さい。

地域幹事 **遠藤 康弘**（済生会栗橋病院 循環器内科）  
TEL:0480-52-3611 / FAX:0480-52-0954  
住所：〒349-1105 北葛飾郡栗橋町小右衛門五反田714-6

編集発行：埼玉不整脈ペーシング研究会

代表 松本 万夫（埼玉医科大学 第二内科）

TEL:0492-76-1191 / FAX:0492-95-8399  
〒350-0495 入間郡毛呂山町毛呂本郷38